

令和5年度全建賞 推薦調書
インフラ整備の事業又は施策の部(インフラの部)

ふりがな	みさとながれやまばしゆりようどうろけんせつじぎょう
1. 事業(施策)の名称	三郷流山橋有料道路建設事業
2. 事業(施策)実施期間	平成31年 3月29日 ~ 令和5年11月26日
3. 事業費(工事費)	8,400 百万円
4. キーワード	県境道路、渋滞緩和、防災機能の向上、地域間連携、事業期間縮減、ETCGO
5. 事業概要	<p>「三郷流山橋有料道路」は埼玉県と千葉県を結ぶ、延長2キロメートルの道路です。</p> <p>つくばエクスプレス沿線開発により増大する交通需要に早期対応するため、最短で工事を完成できる有料道路事業により、江戸川を渡河する橋梁を整備しました。</p>

6. アピールする事業又は施策の「手段」と「秀でた成果」		
ハード or ソフトの分類 :該当する方に○印	① ハード面に秀でた事業	② ソフト面に秀でた取組
アピールする 1)「手段」	(a)新しい主桁形式(細幅箱桁)の採用 (b)現場条件に応じた架設工法(バンド+送り出し)の選定	(d)小学生によるお絵かき体験イベント (e)有料道路事業の導入 (g)ETC 多目的利用サービスの活用、ETCGO の導入
アピールする 2)「秀でた成果」	(b)箱内構造の簡略化、コスト縮減 (k)橋上での桁組立、施工ヤードの縮減、架設の効率化	(a)道路の早期開通、渋滞緩和 (g)小学校統合の児童交流 (k)料金徴収業務の省力化、時短化。キャッシュレス化の推進

7. 特にアピールしたい点
<p>【交通渋滞の緩和】</p> <p>江戸川を渡河する橋梁は限られており、流山橋をはじめとした周辺道路において慢性的な交通渋滞が生じている。新たな橋が整備されることで、周辺道路を含めた交通渋滞の緩和が期待される。</p> <p>【防災機能の向上】</p> <p>両県都市間の連絡強化が図られ、大規模災害発生時における広域避難や物資輸送の経路が確保される。</p> <p>【ETCGO の導入】</p> <p>広く普及している ETC 決済システムが民間駐車場など多目的に利用することが可能となり、比較的安価なネットワーク型 ETC(ETCGO)が開発された。ETCGO 導入により、キャッシュレス化、タッチレス化を推進し、有料道路のサービスレベル向上を図っていく。</p>

8. 事業を代表する写真及びキャプション

三郷流山橋(千葉方面)

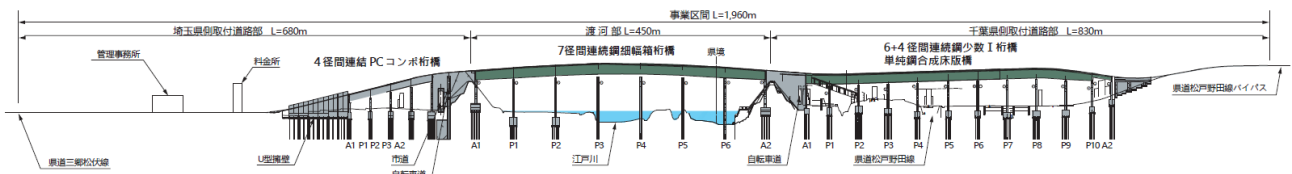


全景



9. 事業内容・添付資料

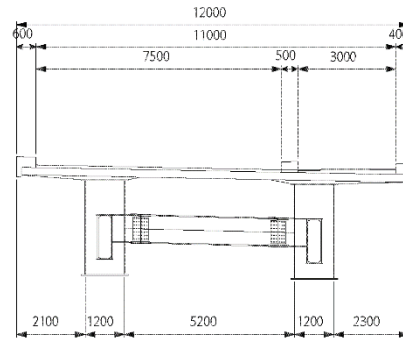
全体縦断面図



位置図



横断面図(渡河部)



クレーンベント架設状況



送り出し工法



9. 事業内容・添付資料

埼玉県側取付橋



千葉県側取付橋



料金所



ETCGO



お絵かき体験イベント



開通記念行事



パレード

